

公益社団法人 日本交通計画協会

平成25年度 第2回理事会議事録

1. 開催日時 平成26年2月12日（水） 10時00分より11時15分まで

2. 開催場所 TKPガーデンシティ御茶ノ水
3階 「ミーティングルーム（3H）」
所在地：東京都千代田区神田駿河台3-11-1
三井住友海上駿河台新館3F

3. 理事現在数 7名

4. 出席理事数 7名
※各理事の出欠状況は別掲のとおり

5. 開 会

定刻に至り、業務執行理事 石川雅康は開会を宣し、本日の理事会は定款第32条による定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げた。

代表理事 高橋洋二は定款第31条により本理事会の議長を務めることとなった。

6. 議事録署名人の選出

議事に先立ち、定款第34条により議事録署名人は次の四名となった。

・ 日本大学総合科学研究所 教授

高 橋 洋 二 氏

・ 公益社団法人日本交通計画協会 代表理事

中 田 康 弘 氏

・エス・テー・コンサルタント株式会社 代表取締役社長
曾 田 祐 司 氏

・株式会社コムテック地域工学研究所 代表取締役社長
須 原 庸 次 氏

7. 議案の審議状況及び議決の結果

承認事項として以下の議案について、承認を諮った。

第1号議案 入社希望者に対する入社承認の件

議長は上記議案につき事務局より説明をさせた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により説明をした。

石川理事より日本測地設計株式会社の一度退会した会社の扱いについて質問があり、再入会するにあたっては社員規程第6条に従い再加入の理由を記した書面をご提出のうえ再入会の意思を確認すると回答した。

岸井理事より入会金について退会する場合の返還はあるのか質問があり、社員規程第5条3項に入会金の返還は行わないとの定めがあり、新規入会希望の際は、この旨について了承を得ていると回答した。

高橋理事より、入会時の面接はどのように行われているのか確認があった。中田代表理事もしくは石川業務執行理事による面接で入会希望の動機等を行っている旨回答した。

議長は本議案につきこれを議場に諮ったところ、全員異議なく承認可決した。

報告事項として以下の議案について、報告を行った。

報告第1 職務執行報告

議長は上記議案につき事務局より報告をさせた。代表理事中田康弘は、別掲議案書により公益法人移行後の中間報告として、講習会の開催、受託調査研究関係についての報告を行った。

岸井理事より、インド国都市交通協会との相互協力は道路や車関係の協力も行うのか質問があり、道路は協力事項にないがバスは協力を行い、さらにインド国都市交通協会職員では、職員50名程度のうち4～5名、時期は未定だが日本での研修を行いたいという希望がある旨回答した。

報告第2 事務局等職員の採用について

議長は上記議案につき事務局より報告をさせた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により事務局等職員の採用について、採用に至る経緯、採用方法、採用者の職歴等についての報告を行った。

飯塚理事より採用人数について質問があり、採用人数については若干名として今後も引き続き行う予定であると回答した。

報告第3 事務所の賃借について

議長は上記議案につき事務局より報告をさせた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により事務所の新フロアの賃借について、賃借条件等についての報告を行った。

その他の事項

議長は、今後の協会の業務内容等についてのご意見等を理事に伺ったところ、海外展開への業務は国土交通省との連携があるのかについて質問があり、海外展開研究会の下に研究部会を設けることを検討し社員企業との展開を目指しており、また、これらの業務の遂行のための人材確保について、採用方法についても柔軟に対応していくために再検討すると回答した。

業務執行理事石川雅康は、平成25年度第3回理事会を平成26年6月20日（金曜日）10時00分より協会会議室にて開催する旨を説明した。

また、定款32条2項により書面による回答で決議を取ることもある旨了承いただいた。

8. 閉 会

以上をもって平成25年度第2回理事会の議事を終了したので、議長高橋洋二は、11時15分閉会を宣し解散した。

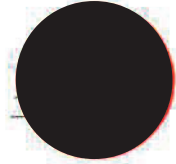
上記の議事を明確にするため本議事録を作成し、議長及び議事録署名人は下記に記名、押印する。

以 上

平成26年 2月12日

公益社団法人 日本交通計画協会 平成25年度 第2回理事会

議 長 高 橋 洋



議事録署名人 中 田 康 弘



議事録署名人 曾 田 祐 司



議事録署名人 須 原 庸 次

